

貸借対照表

(平成24年 3月31日現在)

(単位：千円)

勘定科目	金額	勘定科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	389,940	流動負債	195,172
現金及び預金	167,434	買掛金	48,683
売掛金	133,236	未払金	10,043
商品及び製品	44,813	未払費用	8,939
仕掛品	23,157	未払法人税等	85,379
繰延税金資産	18,664	未払消費税等	16,187
未収入金	837	預り金	4,038
立替金	1,586	製品保証引当金	5,252
仮払金	210	賞与引当金	16,648
固定資産	2,453	固定負債	810
有形固定資産	2,139	退職給付引当金	810
機械及び装置	1,560	負債合計	195,982
工具・器具・備品	579	(純資産の部)	
投資その他の資産	313	株主資本	196,410
繰延税金資産	293	資本金	50,000
差入保証金	20	資本剰余金	52,087
		その他資本剰余金	52,087
		利益剰余金	94,323
		その他利益剰余金	94,323
		繰越利益剰余金	94,323
		純資産合計	196,410
資産合計	392,393	負債及び純資産合計	392,393

重要な会計方針

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) たな卸資産

① 製品及び仕掛品：総平均法による原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定)

② 商品：移動平均法による原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定)

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定率法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

売上債権等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

(3) 製品保証引当金

保証期間内に発生する無償修理に対する支出に備えるため、無償修理費の見積額を計上しております。

(4) 退職給付引当金

準社員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務に基づき計上しております。

4. その他計算書類作成のための重要な事項

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式によっております。

(2) 連結納税制度の適用

連結納税制度を適用しております。